

B & W 新聞

栃木県農業大学校ホルスタイン共進会愛好会

発行者
ホルスタイン共進会
愛好会会長
小林 萌子

子牛が生まれました

本校で飼養している乳牛の『メイ』と『ウミ』が平成二十九年二月十一日(土曜日)と二月十三日(月曜日)にそれぞれ出産(分娩)し、どちらも元気な女の子が生まれました。
メイの子は『サツキ』、ウミの子が『コハル』と命名されました。



分娩は、基本的にその日の当番の学生が担当します。

夜に分娩が始まった場合でも、牛舎に残って対応します。

また、生まれた子牛の第一発見者には、その子牛の命名権が与えられます。

今回生まれた、『サツキ』と『コハル』も最初に発見した一年生が名づけました。



サツキ

Cowクイズ

Q 乳牛の子牛は生まれてから、どれくらいお母さん牛と居られるでしょう。

- ① 30分未満
- ② 約半日
- ③ 一日以上

← 前回の解説

消化しにくい草を四つの胃を使って「噛んでは消化し、噛んで消化し(反芻)」を繰り返して草を消化するのです。